

建設女子になろう！

Creating the Future of Nagasaki

舞台は、ナガサキ
長崎の未来をつくる！



What kind of work is the construction ?

建設業ってどんな仕事？

男性が働いているイメージが
強いかもしれませんが、
実は、女性も活躍しています。

「建設業」は、
人々が生活するために必要なもの、
暮らしを便利にできるものをつくる仕事です。
私たちが毎日を過ごす住宅や学校、施設などの建物はもちろん、
ガスや電気、空調など生活に関わるもの、
道路や線路のように交通に関わるもの、
堤防やダムなど防災に関わるものをつくり、守ります。
建設業は、未来をつくる仕事であり、
皆さんにとって身近な職業なのです。





長崎県内でも女性が さまざまな分野で活躍しています。

建設業といってもさまざまです。それに、それぞれの建設現場も事務職も熟練技能の分野もあります。体力が必要な領域も知識を活かす分野もあります。

大きな会社も小さくて家庭的な会社もあります。これまで建設業は男性の仕事と思われてきましたが、今は大きく変わっています。多くの女性が長崎県内各地で活躍しています。それは機械が発達し先端技術が進んだことが大きな理由です。加えて男性に欠けがちなきめ細やかな心配りが女性の強みです。経験を踏んで現場で作業を取り仕切っている建設女子はカッコいいと思います。

入職されれば、多分皆さんが想像しているのと違う建設業の姿が見られることでしょう。

この機会に、建設業に関心を持って頂ければ幸いです。

長崎県建設産業団体連合会

会長 谷村 隆三

長崎県内の取り組み

女性が働きやすい環境にしていくために 様々な取り組みを行っています。

H26年に国が「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を策定して以降、入職促進、仕事の継続、活躍促進と情報発信の観点から官民で様々な取組がなされ、建設業に従事する女性技術者数、技能者数ともに全国的に着実に増加してきています。

また、国のあるアンケートによれば、女性活躍に取組む建設企業も半数を超えるなど、建設業においても女性の活躍へ向けた土台が全国的に徐々に整ってきています。

長崎県においても、産学官連携建設業人材確保育成推進協議会 女性活躍推進検討WGを通じた活動のほか、建設業が、女性も含む誰もが働きやすい業界となるよう、週休二日工事やICT活用工事等について、徐々に増加させるなど取組を進めています。

加えて、建設業DX（デジタルトランスフォーメーション）化推進の一貫として、ウェアラブルデバイスを活用した遠隔臨場や3次元データ活用の普及にも着手しています。

今後も、休暇等の制度面、ICT活用などの技術面から、女性も活躍し易い、また仕事を継続し易い建設業界の実現へ向け、取組を進めていきたいと考えています。

「女性が活躍できる環境が整ってきています。」

- ①週休二日などの福利厚生面の充実強化
- ②ICT活用による現場マネジメントの効率化
- ③建設業DXの推進

Check!

ながさき建設女子ネットワーク “よりより”

長崎県では、県内の女性建設技術者・技能者234名のみなさんからなる組織「ながさき建設女子ネットワーク」が誕生し、合同現場見学会やワークショップなど様々な活動を行っています。



ロゴマーク



※ロゴマークには、長崎伝統菓子「よりより」をイメージした円形の中に女性技術者を配置しています。

Check!

建設業を紹介する動画を作成しました！

長崎県内の建設業を紹介する映像を作成しました。

ここでは実際に県内の建設企業で働いておられる4人の方のインタビューを収録（うちお2人は女性）しています。是非、皆さんにご覧いただき実際に建設業に従事されている皆さんのお話等を通じて、建設業の実態、そしてその魅力ややりがいを感じ取っていただければと思っています。

 YouTube



こちらから
ご視聴できます！



長崎 ツクル

検索

Interview

インタビュー - 01



有限会社 前田鉄筋工業 大久保 蒼さん

「建設業」で働くきっかけは？

元々体力には自信があったので、体を使ったやりがいのある仕事がしたいとは考えていました。いろんな仕事を経験してきましたが、続けていきたいと思えたのは鉄筋工でした。

現在の仕事内容は？

鉄筋を加工して、現場に持って行き、組み上げるのが仕事です。鉄筋は建物の骨になる部分ですので、1つの建物で皆さんが思っている以上のいろんな種類の鉄筋が沢山使われています。チームプレイが必要な仕事です。



やりがいを感じるのはどんな時ですか？

現場での仕事の進行を考えて作業していますが、現場の方たちに「今日の加工はやりやすかった」「あのまとめ方は助かった」と言われたときはうれしく思いました。特に現場の複雑な場所を任されたときに「よう組めとる」と頑張りを認めてもらえるときはやりがいを感じました。

仕事が休みの日は、何をしていますか？

私には2人の子供がいます！休日は子供達と公園に遊びに行ったり、一緒にお買い物に行ったりしています。たくさん、愛情を注げたらと思っています！私の最近の趣味は、釣りです！友人と船で沖の方まで行って鯛などを釣りに行ったり、1人で近くの海にイカを釣りに行ったりしています。



今後の目標は？

鉄筋の加工のこと、現場のことをもっと知って、いろんな人の知識を吸収していきたいです。大きな目標は、弊社社長や専務のように「現場を引っ張っていける」「会社に貢献できる」人間になること。誰からも認めてもらえる職人になりたいです。

これから活躍する方へメッセージ

建設業は、人のための仕事だと思います。何百、何千もの人が携わって作り上げていく、やりがいのある仕事です。一步踏み出す勇気をもって頑張ってください。慣れるまではきつくても、慣れてしまえばきっと楽しく続けていける仕事だと思います。

Interview

インタビュー - 03



太洋技研株式会社 岩谷 陽子さん

「建設業」で働くきっかけは？

高校は商業高校でしたが、事務職よりは、技能職の仕事で働きたいという気持ちがあり、この会社に入社しました。実際、この会社に入社するまではこんな仕事があることさえ知りませんでした。まったく勉強したことない分野で苦労はしましたが、先輩方に教わりながら技術を身に付け、今では楽しく仕事ができています。

現在の仕事内容は？

普段は道路の設計とか公園の設計をやっています。測量したものを使って、一から設計をしていく仕事メインです。測量データをもとに、ICTを活用しながら図面を作成しています。

チームで進めていくことが多いので、技術はもちろん、コミュニケーションが必要な仕事です。



建設業の魅力は何ですか？

機械や設備が発達し、ICT等を活用して3次元の技術になってきているので、女性でも働きやすい業種になってきたと思います。

建設業で働く方は、明るく前向きな方が多いので楽しく働いています！

家庭と仕事の両立は大変ですか？

生まれ育った地域の中で家庭と仕事を両立させながら、子育てにも仕事にも頑張っています。会社は休暇・休業が整っていて、私の悩みも共有してもらっています。この職場で長く働けているのも同僚のサポートのおかげです。家庭も仕事も楽しみながら、頑張れています！



どんな人がこの仕事に向いていると思いますか？

時代とともに技術が進化しているので、設計ソフトも新しくなっています。私自身、未経験でこの業界で働いたので苦労はしましたが、分からないことは先輩たちに教わりながら成長することができたので、すぐにあきらめず、新しいことにチャレンジし続けることが好きな人が向いていると思います。

建設業への思いやこれから活躍する方へメッセージ

自分が生まれ育った街がどんどん変わっていく姿が見られるのが、楽しみでもあり、やりがいにもなります。地元に着があれば、地元で貢献できる喜びがすごくあると思います。今後、仕事と家庭を両立する女性や男性が増えていけば、社会的風潮がどんどん変わっていくと思います。そのためにも建設業の業界に女性が増えていくことは凄く大切なことだと思っています。一緒にふるさと長崎をつくっていきましょう！

ながさき建設女子ネットワーク

“よりより”



活動内容

女性技術者たちが「寄ってきて」より良い仕事ができるように願いを込めて、愛称を“よりより”として様々な活動を行っています。

女性の現場見学会

県内のいろんな現場を見学し、知識を深めています。



ワーキンググループ

「女性活躍推進検討WG」

産・学・官の各分野から選ばれた13名が中心となり、
いろいろな意見を出し合って、今後の活動などを検討しています。



交流会・意見交換会

意見を出し合い、コミュニケーションを図ることで
今後の仕事や入職促進への取り組みにつなげています。



体験講話

建設業に興味を持ってもらうために、女性ならではの体験を高校生や大学生の皆さんにお話ししました。





さあ、「ふるさと」ではたらこう。

長崎県建設産業団体連合会

850-0874 長崎市魚の町3番33号 長崎県建設総合会館3F
TEL 095-826-2285 FAX 095-826-2289

※この冊子は長崎労働局及び長崎県の協力を得て、作成しております。

ホームページは
こちらから

